

個別項目に関する評価結果

独立行政法人労働政策研究・研修機構		
	評価結果	自己評価
1 業務運営の効率化目標を達成するためとるべき措置	A	A
2 業績評価システム / 業務運営等への意見及び評価の把握	A	A
3 労働政策研究の種類及び実施体制	A	A
4 厚生労働省との連携等	A	A
5 労働政策研究の成果の取りまとめ及び評価	A	A
6 達成すべき具体的な目標	A	S
7 優秀な研究者の確保と研究水準の向上	A	A
8 国内情報の収集・整理 / 海外情報の収集・整理	A	A
9 各種統計データ、図書資料等の収集・整理	B	B
10 研究者等招へい・派遣 / 海外とのネットワーク	B	A
11 労働政策研究等の成果の普及	A	S
12 政策論議の場の提供	A	A
13 その他の事業(労働教育講座)	B	A
14 労働関係事務担当職員その他の関係者に対する研修	A	A
15 財務内容、その他業務運営に関する重要事項	A	A
16 人事に関する計画	A	A
17 施設・設備に関する計画	B	B

【委員会としての評定の付け方】

各委員の評点を、それぞれ点数に換算(S = 5、A = 4、B = 3、C = 2、D = 1)。

それらの平均を四捨五入する。(S = 4.5以上、A = 3.5以上4.5未満、B = 2.5以上3.5未満、C = 1.5以上2.5未満、D = 1.5未満)

四捨五入したものを、それぞれS、A、B、C、Dに換算する。